

## 2020 年度の東京外語大

- ① お分かりの通り、**論述部分は 100 点中 30～35 点(300～500 字+30～50 字)**。残り  
は基本一問一答の記述式。近現代史の限定。戦後史も 1 割程度ある。
- ② 過去問の徹底より、単元や分野を見て、**新しい出題**を模索する。
- ③ 出題傾向は〈変わる〉&〈**同じものはあまり出題されない**〉
- ④ High-level はやらない … **用語集の赤**を徹底的に覚える
- ⑤ **世界史で 70%前後**を取れば、合否は英語次第(**多様化された英語力\***)となる。
- ⑥ 2017 年・2018 年の長文論述(2019 年は「第 1 次世界大戦後のアジアの民族運動」)は、  
世界の歴史に対する思考能力を問うてきました。授業を聞いていて〈考えたこと〉や〈納得し  
たこと〉や〈疑問に思ったこと〉など、ただ暗記するだけでなく、**自分なりの歴史観(知識を入  
れて答える)**を持っておきましょう。
- ⑦ 19～20 世紀は**民族・宗教問題・対立、国家統合や分裂**などがいたるところで起こりました。  
世界のあるべき姿を自分なりに考えながら、テキストやプリントを読み直してみましょう。

### 《チェックリスト》

1. **17 世紀以降の戦争・戦い**はすべて流れをチェックする
2. 西洋史・東洋史関係なく、**条約の中身**は比較しながらチェックする
3. **革命史(〈革命〉と名の付くモノ)**は必須、その流れを覚える(イギリス革命～アラブの春)
4. アジアの地域別の**植民地化**の流れとそれに対する**抵抗運動**
5. **有名人物の業績**を説明できるように
6. **民族&宗教対立**がある紛争地域のチェック
7. **アヘン戦争～第 2 次天安門事件**までの中国現代史は外せない \* **台湾と香港**も
8. **アメリカ史**は大統領の業績を追う … 特に外交に注目(\*中南米や中東地域)
9. **社会主義陣営**の分裂と崩壊と西側の接近
10. **時事関連**に注目(1770 年・1920 年・1940 年・1950 年・1960 年・1980 年・1990 年)